

縁親

〒915-0823
 福井県越前市本町 10-2
大 寶 寺
 Tel./Fax (0778) 22-1682

水 吹 き 地 蔵 ま つ り

3月21日恒例の水吹き地蔵のまつりが催されました。
 大雪と寒さの今冬のなごりか、雪こそ降らなかつたものの大変寒いお地蔵さんのお祭りになりました。

一週間前には晴れ、二日ほど前の天気予報では曇りという天気予報が外れ、当日は十一時頃から雨模様となり、さすがは水吹き地蔵だという声しがしきりにささやかれました。
 幸い法要が始まる一時期には雨もあがり、住職が導師を勤めるなか厳かに法要が執り行われました。

今回は本堂北の一角にて、粟田部の井筒憲史さんの法然上人絵図、村国の大谷政行さんの水彩画、また、湯尾からは城野一嘉さんの掛け軸および仏像が展示さ

れ、参詣者の注目を集めました。消防講話のあと、本堂ではぜひいざがふるまわれ孫悟空のアニメ上映のあと、桂文鹿さんの落語寄席がありました。ちようどワールド・クラシックベースボールの決勝戦と重なり、本堂内がとて寒かったこともあり、聴衆の数はいまひとつでした。

消えたり、音響が途絶えたりしましたが、文鹿さんの熱演により、本堂内は大変賑わいました。当日、御多忙中お世話を頂きました大寶寺の役員のみなさま、また、湯尾の浄土寺、お講さん、また、武生五、六、七班のみなさまには前日からお手伝いいただきまして有難うございました。この場をお借りして御礼申し上げます。



駐車スペースが広がったので横断幕も大きく長くしました。

お団子はお米と餅米をまぜた粉をこねて、着色したあと蒸して、餅つき器でつ



お地蔵さまにお焼香をし、防火の講話を聞いて、火の用心を誓います。



桂文鹿(ぶんろく)さんを招いて落語会

右端、かぶりつきの子どもたち。中央、ネクタイを取り出して、「朝からネクタイのお。パンザイ。パンザイ。」河内仁輪加(かわちにわか)の一コマ。右下、予芸の獅子舞。



本 堂 内 特 別 展 示

寒い時には、あったかいおそばがおいしいの～。



大谷桂子さんの作品「天空の彼方へ」スケールの大きな陶芸作品を寺にご寄贈していただきました。



湯尾の城野一嘉さんは掛け軸と木彫のお仏像を出品していただきました。右は二祖体面図、左は阿弥陀三尊を初めとする数々のお仏像です。



村国の大谷政之さんは水彩の花や寺院の絵を展示して抱きました。下は大寶寺の山門です。



本堂北側で掛け軸や絵画をパネル表示しました。手前は粟田部の井筒憲史さん作の法然上人です。

